

議長就任あいさつ



議長
くしげ たかゆき
榎毛 隆行 議員

この度の真岡市議会臨時会におきまして、多くの議員の皆様からご推挙を賜わり、第69代真岡市議会議長に就任させていただきました。身に余る光栄であるとともに、その責任の重さに、身の引き締まる思いであります。

本市議会では、「より開かれた議会」「より身近で分かりやすい議会」を目指して、議会基本条例の制定をはじめ、様々な議会活性化の取組が行われてきました。二元代表制の一翼を担う議会の活性化は、ひいては真岡市の活性化・発展につながるものと思っております。

で、引き続き議会活性化に向けた議会改革に取り組んで参ります。

また、4年に及ぶ新型コロナウイルス感染症も、5類への移行によって、明るい兆しが見えてきましたが、世界情勢の変化に伴う、市民生活や地域経済への影響、少子高齢化など、課題も山積しております。

議会と致しましては、市民の皆様への負託に応えられるよう、議員一丸となって取り組んで参りますので、なお一層のご理解とご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

副議長就任あいさつ



副議長
つるみ かずひろ
鶴見 和弘 議員

この度の真岡市議会臨時会におきまして、多くの議員の皆様よりご推挙を賜り、第70代副議長に就任させていただきました。改めてその責任の重さを感じ、身の引き締まる思いであり、心より感謝申し上げます。

任期中は、副議長としての職務を邁進して参りますとともに、議長を目指す議会運営を全身全霊で補佐して参ります。

3年以上続いた新型コロナウイルスに引き続き、ウクライナ危機に伴う物価高騰時代に突入致しました。多くの方の生活の不安を少

しでも解消出来る様、二元代表制の一翼を担う議会として十分に役割を果たせるよう努めて参ります。

真岡市議会でもこれまで、議会活性化を目的とし、様々な議会改革に取り組んで参りました。「更に開かれた議会」のため、情報公開や議会改革の取組状況など、市民に身近な議会であるよう活動を継続して参ります。

真岡市政発展のため、市民の皆様へのパイプ役となりおごることなく努力して参りますので、今後もより一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第2回臨時会のあらまし

第2回臨時会を5月15日に開催し、市議会議員改選に伴う正副議長の選挙を行い、議長に榎毛隆行議員、副議長に鶴見和弘議員を選出しました。続いて、常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任、各種委員の選挙等を行い、各議員の所属が決定しました。

その後、市長から提出された議案第34号から議案第36号までを原案のとおり承認及び可決したのち、議員のうちから選任する監査委員として久保田武議員を選任する議案第37号を原案のとおり同意し、閉会しました。



監査委員
くぼ たけし
久保田 武 議員